



J R連合 NEWS

JR産業に集う
すべての仲間の
JR連合への
総結集を!!

2025 年度

No. 53

2025年12月25日

日本鉄道労働組合連合会

地域活性化ボランティア活動（山梨県早川町）

早川町長・副町長への訪問を実施

12月22日、JR連合の上村良成会長と宮野勇馬企画局長は、山梨県早川町長の深沢肇氏と副町長の長谷川晋吾氏への訪問を実施した。

深沢町長からは、JR連合が早川町保地区で年に2回行っている地域活性化ボランティア活動に対して「整備が行き届いている集落は、住んでいる人も生き生きしている。熊の被害を減らすことにもつながっている。是非これからも継続していただきたい」と感謝の意が表明された。

また、「早川町ではリニアの建設も行われており、JRの皆さんとの関係は非常に深い。JR連合の皆さんとの関係もあり、これまでリニア推進の立場で応援してきた。これまでに築いたJR連合との関係を、今後も末永く続けていきたい」と連帯のあいさつを受けた。

前日には、保地区の皆さんと2025年度の活動について振り返りを行うとともに、2026年度の実施計画について話し合った。年々高齢化が進むなか、毎年のJR連合との交流を楽しみにしているとの言葉をいただき、2026年度も6月と9月の2回、活動を行うことを確認した。



前回活動の際、深沢町長にもお越しいただいた



深沢町長（中央左）と長谷川副町長（中央右）

熱中症に注意しながら、是と感謝の意が表明された。

JR連合は、JR産業が社会の支えがあって成り立っていることを今一度認識し、今後も地域社会に必要不可欠な存在であり続けるために、引き続き「JR連合ビジョン」で掲げるとおり、社会とつながり、地域とつながり、他産業・労働組合の仲間とつながっていく。